



さいたま桜高等学園

# 進路だより

平成30年2月13日(火) 第19号



## 働く ↔ 暮らす

1月27日(土)、『“はたらく”と“暮らす”を支え合う』という交流会がさいたま新都心のWith you さいたまで行われました。コーディネーターは埼玉県立大学の朝日雅也教授。

パネルディスカッションのパネラーとしてMCSハートフルA株式会社代表取締役の今野雅彦氏、H26年度卒業生のMCSハートフルA株式会社勤務の齋藤寿廉さん、お母様の齋藤栄理子さんが参加されていました。私達教職員だけでなく、生徒、保護者の皆さんにとって参考になるお話をたくさんお聞きできましたので、いくつかご紹介します。

**安定した職業生活は、余暇活動を含め  
規則正しい充実した日常生活(=暮らし)が基盤である**

### 【朝日教授】就労を切り口にして生活課題を明確化

「朝、早く起きると生活リズムができて健康にもいいよ…」

⇒ 早く起きたってやることない???

『8時に出勤しなくてはならないから、早く寝る!』

★就職が決まってから取り組むのでは遅い!

はたらくと暮らす  
を支え合う



### 【朝日教授】就職する以上に大切なのは定着!

労使相互の努力により定着が実現する⇒日々の努力の積み重ね⇒★生活支援が鍵

### 【今野氏】余暇活動の充実と働く喜びを会社としてバックアップ

- ・交流ティーボール大会7回連続優勝、月例ボーリング大会→齋藤さん全国大会銅メダル!
- ・清掃の格付け検定実施…技術向上、能力評価、キャリアアップへの道

### 【お母様】実習中は毎晩親子で“ミーティング”

毎晩、実習日誌の実習先から記入された内容を、良かったこと=赤、注意されたこと=青など色分けをしながら振り返り、改善、向上に努めた

### 【お母様】我が家の合言葉は「失敗は成功のもと」

失敗しても注意ではなく、仕事がしっかりできるための“アドバイス”

### 【お母様】“働く”の意識付けと生活への貢献

3つの財布 ⇒ 預金・小遣い・生活費 「寿廉のお陰で、電気がつくよ!」

小遣いで好きなものを購入。毎月少しずつためて、時には高額なものも。

年に一度の家族旅行 ⇒ 寿廉さんが会長 兼 積立金集金係 有給休暇の有効な利用

スーツ姿でビシッと決めた齋藤さんが充実した毎日を送り、自分らしく元気に頑張っていることが本当に嬉しかったのと同時に、それを支えるご家族や会社の皆様に頭の下がる思いでした。